



令和5年度 安来市立赤江小学校の学校経営計画



ひとみ輝き
笑顔と笑い声がこだまする
赤江小学校



開校 150 周年
(明治 6 年
5 月 23 日開校)



赤江小学校で大切にしていきたい 三つのことば

○扁額「其の根を培う」(明治 14 年 校長 堀実氏) [校是]

赤江に育つ青少年に強くたくましい根性を植えつきたいという願望から

○石碑(統合記念碑)「厥の美を濟す」(昭和 6 年 県知事 大森佳一氏)

東西赤江の人々が将来の赤江の発展の為私利私欲を投げ捨てて大同団結

○校歌碑「みのりゆたけき千町田の…誠の道を一筋に」(開校百年を記念して)

児童職員保護者の総意により、21 世紀に生きる赤江小学校児童の信条にしたい

「根性づくり～しっかり学ぶ子～」「協力団結心～人と心を合わせる子～」「誠心～自分や人にうそをつかない子～」
の精神は、児童生徒の心に受けつがれ、生かされていくことであろう



【学校教育目標】 ～ 心豊かに たくましく 誠実に生きる 子どもの育成 ～

【めざす学校像】 ①子どもも教師も生き生きと活動する明るい学校 ②一人一人を認め合う温かい学校
③創意あふれる活発な学校 ④秩序と規律のある落ち着いた学校 ⑤ 地域に信頼された開かれた学校



【めざす子ども像】

- ◆進んで学ぶ子(知) → 自分の考えを持ち、友達と学びを楽しむ子ども
- ◆なかよく助け合う子(徳) → 友達と心を合わせ、友達に進んでかかわる子
- ◆明るくたくましい子(体) → 命を大切にし、自分のめあてに挑戦する子

【めざす教師像】 ～心身ともに健康で明るい教師～

- ◆常に子どもと共にあり、子どもを愛し、共に育つ喜びを味わう教職員(情熱)
- ◆よりよい授業をめざし、常に研修と自己啓発に努め、学び続ける教師(向上)
- ◆チーム赤江として互いに長所で交わり、明るい職場をつくる教職員(信頼)
- ◆保護者や地域の人に心を開いて、誠実に応える教職員(信頼)



【めざす学校像】 ひとみ輝き 笑顔と笑い声が こだまする学校

学校像を教職員、子どもたち
保護者、地域と共有して

- 【ひとみ輝き】 「やってみよう!」「おもしろい!」「楽しい!」～自分を成長させようと目が輝く時。
【笑顔と笑い声が】 「わかった」「できた」「友達と仲良くできた」「友だちと勉強するっておもしろい」
「病気やけがなく元気」～思わず笑顔になり、笑い声が聞こえてくる時。
【こだまする学校】 赤江小全員が「学校って楽しいな」「明日も学校に行きたいな」という気持ちで一杯になること。

○ 経営の基本方針

子ども一人一人の自己成長力が発揮される学校づくり（自尊感情・自己有用感・所属感の実感）

- ・「子どものために」（子どもを中心に据えた教育活動）
- ・子どもをやる気にさせる言葉がけ（課題意識の実感）

○ 経営の重点

（1）確かな学力を育む・・・ 校内研究（ ）

- ① 勉強したくなる授業づくり～ICT活用
- ② 基礎・基本の定着～読み・書き・計算の徹底、朝学習・家庭学習・自主学習の充実と定着、個別の支援
- ③ 体験学習の充実～総合的な学習の時間の工夫、地域を生かした体験学習
- ④ 読書活動の充実～朝読書、図書館活用教育

（2）豊かな心を育む

- ① 人権・同和教育、道徳教育の充実と推進
- ② 学級・学校集団づくりの推進～特別活動（児童会・学級活動）の充実
- ③ 児童理解と生徒指導の充実～教育相談と個別支援の充実、特別支援教育（理解教育）の充実、通級・SCとの連携
- ④ 地域と連携した学習・ふるさと教育の推進～地域素材・地域講師を活用した学習、白鳥小学校との児童交流
- ⑤ 教育環境の充実（子どもが安心して学習に向かえるように）～教職員の資質向上、施設設備の点検・整備、各花壇の整備

（3）健康な心と体の育成

- ① 基本的な生活習慣の確立～あいさつ、生活リズム、メディアとのつきあい方
- ② 健康・安全教育～交通安全指導、校内安全指導、歯磨き指導
- ③ 食育指導の充実～食の学習、給食指導
- ④ 運動好きな児童の育成～体育授業の工夫、集団遊びの奨励（縦割り活動）



(4) 信頼される学校づくり

①保護者・地域との連携強化～積極的な情報発信（HP、学校・学級だより）、PTA・地域活動への積極的な参加

教育後援会・交流センターとの連携、開校 150 周年事業

②保護者・地域の人材活用～クラブ活動地域講師、ボランティアの教科指導への協力 ～交流センター・各団体との連携～

③学校評価の活用～全保護者へのアンケート及び関係者評価の実施と公表

④学校保健委員会の活用～学校・家庭・地域で子どもの健康課題を共有し、連携した取組を

令和5年度 本校の課題解決のために

- 児童一人一人の理解と指導・支援の充実
- 難聴学級の新設・理解教育の推進
- 人権教育の推進（令和6年度の学人同教指定も見据えて）
- メディアとつきあう力の育成・学校で育てる
- あいさつ指導、交通安全指導、校内安全指導の充実
- 児童がいきいきと学ぶ（主体的で対話的で深い学び）授業づくり・ICTの活用
- 校務支援システムの本格運用、スマートスクール機能の活用
- 開校 150 周年記念事業の取組（運動会や学習発表会などの行事とのタイアップ、式典、イベント他）
- 学校業務改善実践研究（働き方改革）の継続

赤江っ子の 笑顔と未来のために
チーム赤江で スクラム組んで！

